

<2023 年 9 月 13 日発表>

西鉄×九州大学大学院芸術工学研究院 新デザインのバス停『リーフ』を導入！ ～病院利用者のアクセシビリティ向上に寄与します～

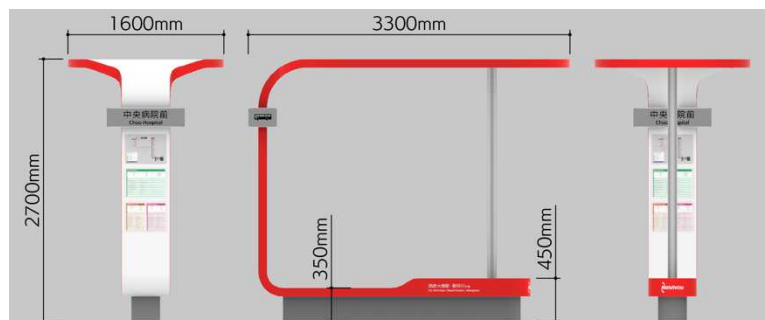
- 西日本鉄道(株)(福岡市博多区、代表取締役社長執行役員：林田 浩一)は、九州大学(福岡市西区、総長：石橋 達朗)との共同研究の一環として、「病院のためのバス停」をコンセプトとした新デザインのバス停『リーフ』を導入し、9月13日(水)より「中央病院前(大橋駅方面)」バス停(福岡市南区)にて供用を開始いたします。
- 両者では、2017年度より「バス停デザインプロジェクト」に取り組んでおります。九州大学大学院芸術工学研究院が有する豊富なサインデザインの知見を活用し、誰でも使いやすいバス停や路線図、バス案内情報を研究しており、これまでに主要バス停のナンバリング化や天神地区のりば案内バナー設置などの実装を通じて、ユーザーエクスペリエンス(UX)向上を図ってまいりました。
- 今回開発した『リーフ』のネーミングは、やさしさを感じさせる柔らかな造形から着想しました。形状以外にも、視認性に優れた色彩や異なる座面高さを備えたベンチなど、多様な工夫を凝らした設計とすることで、病院利用者のアクセシビリティ向上を図ります。
- これまでの共同研究で培った知見を活かしながら、今後もお客さまにとって便利で快適な「にしていバス」の実現を目指してまいります。

■ 新デザインバス停『リーフ』について

【供用開始日】 2023年9月13日(水)

【設置場所】 中央病院前(大橋駅方面)バス停 ※公立学校共済組合 九州中央病院の西側
(所在地：福岡市南区塩原三丁目23番1号)

【目 的】 病院利用者のアクセシビリティ向上



【特 徴】

- ・ベンチや上屋を一体化したつながりのある柔らかな造形
- ・視認性に優れた色彩
- ・多様な利用者を想定し異なる座面高さを持つベンチ
- ・雨を避けられる屋根
- ・柱両面への時刻表掲出

【素 材】 ステンレス鋼

【デザイン検討の様子】



■ 「バス停デザインプロジェクト」について

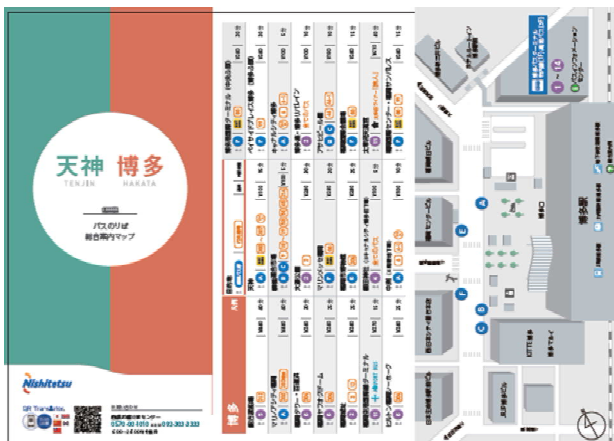
【概要】 サインデザインの知見を豊富に有する九州大学大学院芸術工学研究院と西日本鉄道(株)が共同で、分かりやすいバス停や路線図、バス案内情報を研究し、ユーザーエクスペリエンス(UX)向上に繋げることを目的に実施。
 (本年度のメンバー)
 九州大学:11名(学生8名を含む) 西鉄自動車事業本部:3名

【実績】

年度	研究内容・実施事業
2017年度	バス情報案内リーフレット、のりば総合案内マップの作成
2018年度	天神地区のりば案内バナー設置 渡辺通一丁目バス停のナンバリング化
2019年度	博多駅構内サイン設置 蔵本・呉服町バス停のナンバリング化
2020年度	六本松バス停のナンバリング化 路線図デザイン研究
2022年度	新デザインバス停の製作、路線図等デザインの作成
2023年度	新デザインバス停の設置、路線図等デザインの作成



天神地区のりば案内バナー



天神・博多地区バス情報案内リーフレット

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(TEL:050-3616-2150)まで